

みなさまが心から元気になりますように

Wish

Ashikaga Fujimidai Hospital
Information Magazine Vol.18

広報誌 VOL.18 2011
12.1



日本医療機能評価機構
認定第JC972-2号

Contents

- 物忘れの検査について
- STM-COMETの説明
- 認知症疾患医療センターより
- ソフトバレーボール大会参加
- 節電23%達成
- 新聞・雑誌掲載案内
- 医療福祉のご相談



医療法人根岸会
足利富士見台病院

〒326-0845 栃木県足利市大前町1272
TEL.0284 (62) 2448
FAX.0284 (62) 9608
<http://www.negishikai.com>



物忘れ検査をしてみませんか？

当院では物忘れを心配されて受診した患者様に対して、より正確な診断と適切な医療を提供するために臨床心理士が詳しい問診と検査を行っています。

物忘れの検査として医療現場で広く用いられているものでは、長谷川式認知症スケール(HDS-R)やMMSE(ミニメンタルスケール)が有名です。年齢や日付、計算など誰にでも答えられる内容ばかりのため、短時間で行えて検査を受ける方の負担が小さいことが特徴です。当院でも初診時には必ず行っています。

しかし、この検査だけでは加齢による物忘れなのか、病気による物忘れなのか判断が難しい場合があります(下図参照)。そのため専門医による診察や画像診断に加えて、より専門的な神経心理学的検査が必要となる場合があります。

ずっと元気でいてほしいから…



…そこで今回は、その一つである聖マリアンナ医大式コンピュータ化記憶機能検査(STM-COMET)についてご紹介したいと思います。



物忘れの特徴

加齢による物忘れ	病気による物忘れ (アルツハイマー型認知症)
「知人の名前が思い出せない」 「物を置き忘れる」など	「知人と会ったこと」 「食事に行ったこと」など、 出来事自体を忘れる
➡ 年相応の物忘れ	➡ 危険な物忘れ

聖マリアンナ医大式 コンピュータ化記憶機能検査

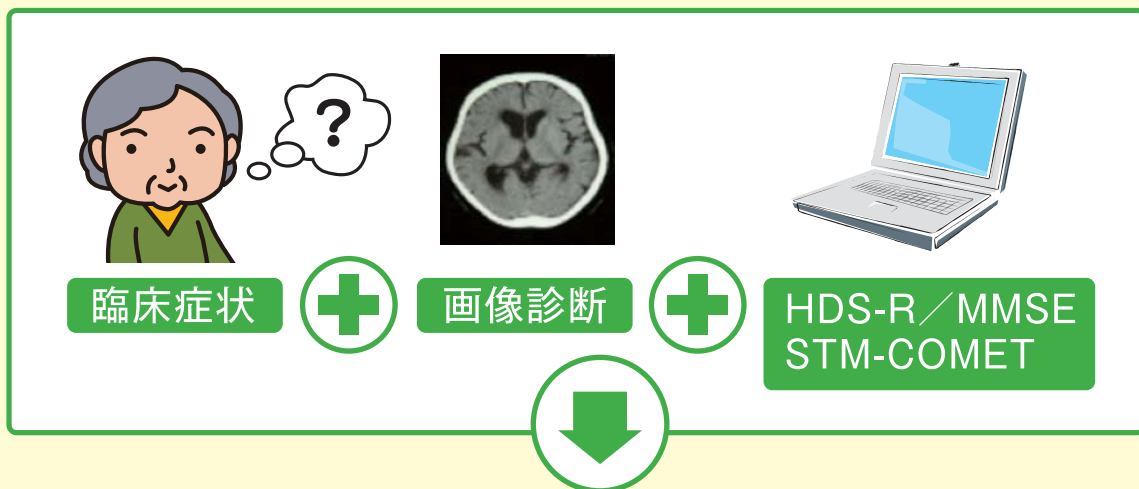
STM-COMET

聖マリアンナ医科大学病院でアルツハイマー型認知症の早期診断を目的として開発されました。

同大学病院では1992年から年間300件以上施行されています。当院には2004年9月より導入され、年間約100例施行しています。HDS-Rでは正常範囲とされる26点前後の鑑別に有用で、アルツハイマー型認知症の早期発見・治療が可能です。検査にかかる時間は約40分、パソコンの画面を見ながら臨床心理士が1対1で丁寧に説明しながら行います。



[実際の検査風景]



加齢による物忘れ または 病気による物忘れ

鑑別するのに有用

認知症がより早期に発見され、より早い段階から治療を開始することで、症状の進行やADL（日常生活の自立度）の悪化を抑制することも可能となります。少しでも豊かな生活を長く続けていくために、このような検査を有効に活用していくことも重要な方法の一つと言えます。

文責: 吉田 (臨床心理士)

認知症疾患医療センターより

足利市民公開講座を通じて



9月4日(日)足利市民プラザにおいて、市民公開講座「認知症を理解しよう」が開催されました。その様子を紹介致します。

足利市いきいき長寿課から、足利市地域包括支援センターによる活動概要、市やセンターによる取り組み、今後の課題など、高齢化の進む現代ならではの話をいただきました。

続いて当院の院長根岸協一郎より、「認知症疾患医療センターにおける認知症診療の現状」について講演いたしました。

当センターにおける受診から診断・治療までの流れについて。また、どのような検査で何がわかるか、認知症の原因となる疾患にはどのようなものがあるかなど、認知症治療全般について説明いたしました。

最後に、特別講演として自治医科大学内科学講座神経内科学部門 准教授 藤本健一先生より「認知症を理解しよう」というテーマでお話をいただきました。

物忘れと認知症の違いはなにか、また家族は認知症患者に対してどのように接していけばよいのかを実際の映像を交えながらご講演いただきました。

(報告) 寺内



ソフトバレーボール大会 に参加してきました!

入院している患者様を対象に、選手と応援団を募り、安足地区精神障害者地域生活支援ネットワーク事業レクリエーション大会に参加してきました。春から練習を重ね、チームカラーの青色と緑色のユニホームに着替えて、気合い十分でいざ出陣!!

広い会場とたくさんの人に圧倒されながらも、応援団の声に力をもらい、徐々に緊張がほぐれて自分たちのプレーを見せることが出来ました。交流戦ではみんなの力を合わせて試合に勝つことが出来、ハイタッチと万歳で大喜び♪

「楽しかった!」「勝って嬉しかった!」と満面の笑みで病院で待つ患者様とスタッフに報告することが出来ました。

電気をひとつ、心をひとつ。

節電23%達成!

皆様のご協力、ありがとうございました。

この夏、企業では東日本大震災による電力需給対策として15%の節電を求められました。当院でも冷房温度設定のチェック、使っていない照明の消灯などの節電パトロールを行い、7月は前年度比約18%減、そして8月は前年度比23%減と、目標を上回る節電を達成することができました。

新聞・雑誌に掲載されました



7

3

7月3日、読売新聞「病院の実力」栃木編において、当院の「うつ病」治療実績が掲載されました。

10

2

10月2日、読売新聞「病院の実力」栃木編において、当院の「認知症」治療実績が掲載されました。

11

21

11月21日発行、読売新聞「病院の実力・51歳からの気になる病気」において、当院の「認知症」治療実績が掲載されました。

医療機関及び施設の方へ

地域連携の窓口として
「地域連携室」をぜひご利用ください。

地域連携室

地域連携室ではご紹介いただいた患者様の
診療がスムーズに行われるよう、事前予約受付と
カルテ作成等の準備や紹介患者様の
報告書・診療情報提供書等の発送、
紹介元の先生方からの患者様紹介に関する
お問い合わせの対応などを行っております。

診療および家族相談は予約制となっております

■地域連携室

TEL:0284-62-2448(代表)

FAX:0284-62-9608

■電話・FAX受付時間

月曜日～土曜日…8:30～17:00

当院、ホームページより当院紹介状(診療情報提供書)が
ダウンロードできますので、ご利用ください。

<http://www.negishikai.com/top/kan.html>

医療福祉のご相談

医療福祉に関する相談をソーシャルワーカーが受けております。
通院されている患者様とそのご家族様がご利用になれます。
ご相談を希望される方は、スタッフにお声掛けいただくか、お電話にてご連絡ください。
相談は原則として、予約制とさせていただきます。
ご相談になった個人情報厳守いたします。



Ashikaga
Fujimidai
Hospital

医療法人 足利富士見台病院
根 岸 会

〒326-0845 栃木県足利市大前町1272
TEL.0284 (62) 2448 FAX.0284 (62) 9608
http://www.negishikai.com

足利富士見台病院「患者様の権利」

1. 患者様は、個人として人格を尊重され、適切な医療を公平に受ける権利があります。(人権尊重)
2. 患者様は、診療に関して十分な説明と情報提供を受ける権利があります。(説明と同意、インフォームド・コンセント)
3. 患者様は、治療方法などを選択する権利があります。(治療の選択・同意・拒否)
4. 患者様は、個人の情報が守られる権利があります。(秘密保持)
5. 患者様は、ご自身の診療記録の開示を求める権利があります。(情報開示)
6. 患者様は、他の医療機関からの意見を求める権利があります。(セカンドオピニオン)
7. 患者様は、自己決定できるように援助を受ける権利があります。(自己決定権の保障)
8. 患者様は、当院の提供するサービスに意見を述べ、改善に参加する権利があります。(苦情や意見の申し立て)
9. 患者様は、精神保健福祉法等の法律に基づいた適正な処遇が保証される権利があります。(処遇)

認知症疾患医療センター ☎0284-62-7775 ストレスケアセンター

足利富士見台病院「理念」

- *私達は、患者様のこころと体のお悩みに寄り添い、安心して治療に専念出来る環境の中で、専門医療と、こころのかよいあう看護の提供をめざします。
- *患者様のご家族様を支えてまいります。
- *地域の皆様とのふれあいを通して、病気の予防に努めてまいります。

上記理念に基づいて以下の行動規範をもうけております。

P-medical

私たちは常に患者様を優先します。全ては患者様 (Patient) のためにある精神医療をめざすという意味でPをキーワードにしています。

PEACE

こころ安らぐ治療空間をめざします

【place】緑多い、癒しの環境での医療を提供します

【personal】患者様ごとのご病状・ご要望にあわせた、治療・施設を提供します

【pastime】レクリエーション等、楽しみの場面を提供します

PARTNER

共に歩む医療をめざします

【pang】患者様の心の痛みを感じます

【participate】患者様を支えるご家族様のお気持ちに配慮します

【plan】治療の方針を患者様・ご家族様・他機関の皆様とともに考えます

PROTECT

患者様をまもるためにつとめます

【prejudice】病気への偏見から患者様を守るようつとめます

【privacy】患者様のプライバシーを守るようつとめます

【prevent】地域の皆様の病気予防につとめます

PRIDE

患者様によりよい医療を提供するために誇りをもってとらえます

【professional】専門のスタッフが高水準の医療の提供に努めます

【positive】さらなる向上をめざして学び、努力し続けます

【power】元気に明るく、アットホームな治療空間の提供に努めます

診療科目

心療内科 | 内科 | 老人内科 | 精神科

- 不眠や不安に関する健康相談
- ストレスに関する健康相談 (職場・家庭・育児・学校・仕事など)
- 老年期 (物忘れ) に関する健康相談

受付時間

【午前の部】
8:30～11:30

【午後の部】
13:30～15:30

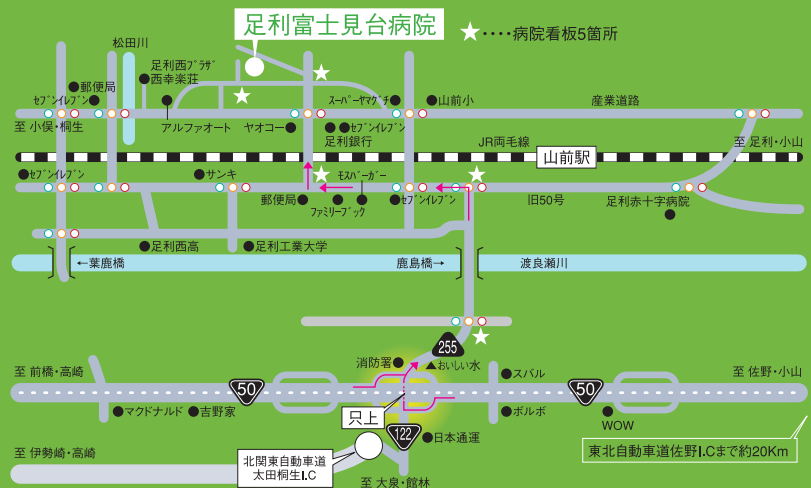
診察開始時間

【午前の部】 9:00～
【午後の部】 14:00～

(休診)
土曜午後・日曜・祝日

初診の方は、予約制となっておりますので事前に電話予約をお願い致します。

Access Map



桐生方面よりお越しの方

- 旧50号を足利方面へ進み、郵便局前看板を左折。
- 国道50号を足利方面へ進み、マクナルド交差点を左折し葉鹿橋を渡り、2つ目の信号を右折し中古車センターを左折。

大泉・館林方面よりお越しの方

- 国道122号を足利方面へ進み、国道50号交差点を直進し鹿島橋を渡り、T字路を左折し郵便局前看板を右折。

足利・佐野方面よりお越しの方

- 旧50号を桐生方面へ進み、郵便局前看板を右折。
- 国道50号を桐生方面へ進み、ホルボを左手に見て100m先側道に入り、交差点を右折。鹿島橋を渡り、T字路を左折し郵便局前看板を右折。

北関東自動車道でお越しの方

- 太田・桐生ICを足利方面に進み、国道50号交差点を直進し、鹿島橋を渡り、T字路を左折し2つ目信号 (郵便局前看板) を右折。